

第1回「スポーツクライミングのまち龍ヶ崎」官民連携調整会議会議録

			記録者	業務委託受託事業者		
供覧	部長	次長	課長	課長補佐	主査・係長	グループ員
件名	令和8年度第1回「スポーツクライミングのまち龍ヶ崎」官民連携調整会議会議録					
日時	令和8年7月28日（火）午後1時30分～午後3時30分					
場所	龍ヶ崎市庁舎附属棟2階 第1・2会議室					
出席者	[委員] 流通経済大学（オンライン）、龍ヶ崎市商工会、龍ヶ崎市観光物産協会、竜ヶ崎青年会議所、たつのこまちづくりパートナーズ（オンライン）、クラブ・ドラゴンズ、常陽銀行、関東鉄道、新都市ライフホールディングス、茨城県山岳連盟（オンライン）、スポーツビズ、AKIYO's COMPANY					
	[市] 総合政策部次長、福祉部次長、こども未来部次長、健康スポーツ部次長、市民経済部次長、都市整備部次長、教育委員会事務局次長					
	[事務局] 健康スポーツ部長、スポーツ推進課					
	[令和8年度スポーツクライミングのまち龍ヶ崎推進支援事業業務委託受託事業者] 合同会社デロイトトーマツ（ファシリテーター）					
会議の内容	議 事 (1) 開会挨拶 (2) 調整会議委員のご紹介 (3) 今年度事業の背景・目的の共有 (4) 各事業の実施方針の共有及び意見交換 (5) 各アクションの実施方針を踏まえた委員様への依頼 (6) その他 (7) 閉会					
情報公開	公開	非公開（一部非公開を含む）とする理由		年 月 日		
	部分公開 非 公 開	公開が可能となる時期（可能な範囲で記入）				
	発言の内容（要旨）					
事務局	〔開会挨拶〕					
各委員	〔各委員よりご挨拶〕					
ファシリテーター	〔今年度事業の背景・目的の共有〕					
ファシリテーター	以上が、今年度事業の全体像となりますが、不明点や気になる点がある方はいらっしゃいますでしょうか。					
全委員	〔なし・内容了承〕					
ファシリテーター	それでは、続いて各事業の実施方針を共有いたします。各事業に関連性の深い方には都度ご意見を頂戴できればと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。					
ファシリテーター	〔説明〕					
ファシリテーター	まずは「学校連携」に関して、すでに体験授業が開催されており、加えて先生の指導・運用マニュアルやこどもの利用促進コンテンツなどの作成も予定されておりますが、ご意見いかがでしょうか。					
委員	たつのこアリーナで体験授業の様子を見かけることも多いですが、いつも大盛況で、こどもたちが楽しそうに体験している風景が垣間見えます。 壁に縦で2人以上並ぶと危ないため、安全性の観点から1回に体験できる人数が限					

	られると聞いていますが、スラックラインなどのこどもたちを飽きさせない工夫ができていて素晴らしいと思います。
委員	6月から7月にかけて小学校の皆さんを体験授業に迎えましたが、皆さん楽しんで壁を登っており、取り掛かりの時期としては良い印象でした。最初は照れて登らない子もいるかと思いましたが、意外と皆さん関心を持っていて、先生も一緒になって登っているような小学校もあり、微笑ましい様子がうかがえました。 小学校高学年になると他のスポーツに励んでいて時間が取れない子が多いため、参加人数を増やすという意味では、低学年の子も集めなければならないという課題があると考えています。
ファシリテーター	ありがとうございます。おっしゃるとおり、こどもが真剣に登る姿だけでなく、楽しげな様子もホームページなどで上手に発信していきたいと考えています。 一方で、会場には見学される保護者の方々もいらっしゃいましたが、サブアリーナには遠くて行けないといった声や、会場まで移動する手段がないといった声もあり、スクールに通うなど継続して競技に取り組むことが難しいという声がありました。こどもたちへのスポーツ体験機会の提供について、ご意見を頂けますでしょうか。
委員	今後保育園に簡易ウォールを設置する予定とのことですが、小中学生と同じように興味関心が出てくるだろうと感じます。 また、就学前のお子さんに送迎バスで課外活動を行っている例もあり、その活動の中でスポーツクライミングに触れる機会につながられる可能性があると考えています。
ファシリテーター	ありがとうございます。体験会に参加する人の裾野を広げていく施策を引き続き検討していきたいと思います。 その他、「学校連携」や「体験会開催」に関して、ご意見はいかがでしょうか。
委員	広報について、ホームページへの掲載以外に新聞やSNSなどでの発信も実施する予定はありますか。
事務局	学校の授業を活用した体験化については、プレスリリースを報道機関に流しており、茨城新聞に取り上げていただいている状況です。
委員	ありがとうございます。学校と連携した取組は価値の高いものであると思いますので、対外的にもっと発信できるとよいと思いました。資料にもあるとおり「スポーツクライミングをきっかけとした移住者が生まれている」という展望のためにも引き続きよろしくお願いします。
ファシリテーター	承知いたしました。その他、ご意見はいかがでしょうか。
委員	夏は暑くてこどもたちもなかなか外で遊ぶことが難しいため、商業施設などに期間限定で体験ウォールを設置して、保護者の方々が買い物をしている間にこどもたちが遊べるような機会をどんどん増やしていけるとよいと思いました。
委員	希望者ではなくクラス単位で集まった体験授業のアンケートで、「これからもスポーツクライミングをやってみたいと思うか」という質問に対して「毎週やりたい」、「月1-2回程度やりたい」、「年数回程度やりたい」といった継続的な実施の意向を示した児童が半数以上という結果は、素晴らしいものだと思います。 誰でも気軽にできるというスポーツクライミングならではの体験のしやすさがアンケート結果にも表れていると思います。
ファシリテーター	ありがとうございます。こどもたちにとって体験授業への参加は、将来育ったときのあらゆる可能性につながるよい機会だと思いますので、今後もスポーツクライミングに触れられる多様な機会をつくっていききたいと考えています。
委員	小学生向けの体験授業については、その後競技者としてステップアップしていけるように設計できたらよいと思いました。
ファシリテーター	ありがとうございます。体験授業で評価が高かったとしてもその後継続できる環境がないと意味がないため、いかにサブアリーナの利用や民間ジムでの体験に誘導できるかを意識したい、また、そうした過程を通じて競技力を磨いた方が2月の大会に臨むようなよいサイクルを構築していけたらと考えています。
ファシリテーター	では、続いて「大会の誘致・開催」についてご説明いたします。

ファシリテーター	〔説明〕
ファシリテーター	「大会の誘致・開催」に関して、今年度は事業予算に応じてベース案と拡充案を検討しており、市民の方々に更に幅広くご関与いただく施策も考えています。持続可能な体制の構築や市内事業者の方々などの観点からのご意見があれば頂戴したいと思います。
委員	事業者の方々どう連携するか、どう協賛をいただくかについては、どれだけ魅力ある大会が企画できるかが重要になるため、数年後を見据えた形で事業者の方々に対して大会の魅力を伝えていくためのアプローチをよく検討する必要があると思います。
ファシリテーター	ありがとうございます。単に今年度どう連携していくかだけではなく、事業者の方々にとってのメリットや将来像も交えた形でコミュニケーションをとっていききたいと思います。 市の魅力を発信していくという観点でのご意見はいかがでしょうか。
委員	産業祭でのPRは、大会とは異なるターゲット層にアプローチすることができるため、とても効果があると考えています。 ただ、これはあくまでも入り口の部分であって、その先イベントが単発で終わってしまわないように参加者が楽しむためのアイデアや継続できるためのアイデアが必要になると思います。 また、大会を継続するためには資金が必要になってきます。仮にふるさと納税等を活用する場合、こういった趣旨で寄附を確保していくのか、検討する必要があると思います。
ファシリテーター	ありがとうございます。子育て世代よりも上の世代の方々も含め、幅広い層の方々に楽しんでいただくための工夫や情報発信の観点でのご意見いかがでしょうか。
委員	例えば、障がいを持つ方々にもスポーツクライミングを体験していただけるような機会を与えられることができたらいいのではないかと考えています。視覚に障がいを持つ方でもホールドの位置を指示しながらクライミングを体験できると伺っているため、間口を広げられたらよいと思います。
ファシリテーター	ありがとうございます。その他、「大会の誘致・開催」についてご意見いかがでしょうか。
全委員	〔なし・内容了承〕
ファシリテーター	では、続いて「地域の名物等との連携」についてご説明いたします。
ファシリテーター	〔説明〕
ファシリテーター	今年度もスポーツクライミングを活用した商品開発などを検討しています。市内事業者の方々の技術活用や既存商品とのコラボレーションによるスポーツクライミング市場向けや一般消費者向けの商品・サービス開発を想定しているところですが、ご意見いかがでしょうか。
委員	昨年度実施した大会で販売していたようなコラボ商品を、多く生み出していくことを期待しています。
委員	近隣自治体では大学と連携してアスリート食を開発していると聞いています。大会の開催場所にもよりますが、市内のさまざまな飲食店に出展していただいて、お弁当の提供など、食で盛り上げることができたらよいと思います。
ファシリテーター	ありがとうございます。その他、「地域の名物等との連携」についてご意見がある方はいらっしゃいますか。
全委員	〔なし・内容了承〕
ファシリテーター	では、続いて「市内・市外に向けたプロモーション」についてご説明いたします。
ファシリテーター	〔説明〕
ファシリテーター	情報発信に関してはすでにご意見を頂戴していましたが、その他のご意見いかがでしょうか。
委員	ロゴ等のデザインについては、たとえば一般公募をするなど、市民の方々を巻き込む方法は検討していますか。市民の方々がロゴなどに関わることを期待している入り口があればよいと思いました。
ファシリテーター	ロゴは公募しておらず、昨年度に作成した「クライミングまいりゅう」や「オチナ

	イ」などのデザインをベースに活用していくことを想定しています。 ただ、おっしゃるように、自分たちでつくったからこそ愛着が湧くということもあるため、そういった視点も大切にしていきたいと思います。
委員	例えば、従業員全員でPR用のTシャツを着ることができたらよいと思いますが、ポロシャツなどもつくることはできるでしょうか。会社の規則として襟付きでなければならないといったことも想定されるので、会社でも身に着けられるようなものをつくっていただけると嬉しいです。
ファシリテーター	ありがとうございます。検討させていただきます。
委員	森林公園でもクライミングウォールが設置されているため、情報発信の場として活用できると思います。 また、市外からマンホールカードをもらいに来る方も一定数いらっしゃると思いますので、中長期的な話にはなりますが、市内のマンホールを活用した取組を検討するのはいかがでしょうか。
ファシリテーター	ありがとうございます。そうした市のリソースを活用したプロモーションなども検討していきます。
ファシリテーター	では、続いて「アスリート支援」についてご説明いたします。
ファシリテーター	〔説明〕
ファシリテーター	今後検討を進めていく中で、アスリートに関わっている方としての視点から、ご意見を頂戴してもよろしいでしょうか。
委員	県大会の成績によって強化選手を選出し、練習会の費用を補助するなどをしていいますが、それと似たような考え方であれば、遠征の機会なども多いので支援できるのはよいことだと思います。遠征費を補助している自治体はあまりないかと思うので、龍ケ崎市が先んじてそうした取組を発信できれば、それはよいことです。 また、大規模な大会は参加を遠慮しがちな子どもたちのためにも、大会のエントリー層を複数用意されていると裾野が広がり、大会の認知や囲い込みにもつながってくると思います。
ファシリテーター	ありがとうございます。競技人口を増やすためには、初中級者が成功体験を積む機会が大切と考えているため、検討させていただきます。 次世代アスリートを育てていくためにあるとよい制度などについて、ご意見があれば頂戴したいと思います。
委員	競技者志向の方は、クライミング施設のある県に移住する人も一定数いらっしゃると思います。 ただ、これまで移住について自治体側からの支援があった事例はないと思いますので、そういった支援が実現すれば先行事例になるのではないかと思います。
ファシリテーター	ありがとうございます。その他、「アスリート支援」についてご意見がある方はいらっしゃいますか。
全委員	〔なし・内容了承〕
ファシリテーター	では、続いて「環境整備」「人材確保」「資金調達」についてご説明いたします。
ファシリテーター	〔説明〕
ファシリテーター	ご意見がある方はいらっしゃいますか。
全委員	〔なし・内容了承〕
ファシリテーター	では、個別事業に関わらず、包括的な目線でご意見を頂戴したいと思います。いかがでしょうか。
委員	応援グッズの事前販売や応援ポスターの掲載、弊社のサプライヤーやホームページにロゴを入れることも可能ですので、ご連携いただきたいと思います。 また、商品開発としてはアパレル系も考えられるのではないかと思います。たとえば作業服・アウトドアグッズの小売店とコラボして汗のかきにくい素材や滑りにくい素材でクライミングウェアをブランド化し、収益の一部を協賛金とするような方法も考えられます。
ファシリテーター	ありがとうございます。ロゴについては市内事業者の方々がすぐにアクセスしてダウンロードできるように改善させていただきます。 そのほか、ご意見いかがでしょうか。

委員	例えば、公共交通機関を活用したスタンプラリーや割引などの工夫を通じて、一度来た方にもう一度来ていただけるようなアプローチには惜しまずお金を投じてもよいのではないかと考えます。 また、市内では外国人の方の人流も多い印象です。スポーツは外国人の方との交流のきっかけにもなりますので、外国人の方々へのアプローチなどもできれば盛り上がるのではないかと思います。
ファシリテーター	ありがとうございます。次年度以降、どこに向けてアプローチしていくかの参考とさせていただきます。
ファシリテーター	〔各アクションの実施方針を踏まえた委員様への依頼〕
ファシリテーター	〔説明〕
ファシリテーター	分科会に限らず、昨年度以上にご依頼をさせていただく場面もあるかと思いますが、この事業をさらによくしていくために、ご協力いただけますと幸いです。
委員	「スポーツクライミングのまち龍ヶ崎」のイメージは徐々に浸透してきていると思います。ただ、実際にクライミングができる施設の場所について聞かれる場面も多々あるので、やはり環境整備は重要であると考えます。 先ほどのアスリート支援を検討する上でも、施設の有無はポイントですが、予算の面で難しいことも想定されます。 いずれにせよ、市内外にもっと根付いていくような環境整備につなげることができればよいと考えます。
ファシリテーター	ありがとうございました。 他にご意見はいかがでしょうか。よろしいでしょうか。 それではこれもちまして、第1回「スポーツクライミングのまち龍ヶ崎」官民連携調整会議を閉会いたします。